

2007年12月18日

各 位

会 社 名 シミック株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 中村 和男
(コード番号 2309 東証第一部)
問合せ先 取締役財務経理担当 望月 渉
(TEL. 03-5745-7070)

シミックブラジル、臨床試験支援体制強化を目的に

サンタ・クルス病院と提携

当社の連結子会社である CMIC BRASIL PESQUISAS CLÍNICAS LTDA. (代表：森口秀幸、本社：ブラジル ポルトアレグレ市、以下シミックブラジル) はこの度、サンタ・クルス日伯慈善協会サンタ・クルス病院 (理事長：横田パウロ、ブラジル サンパウロ市、以下サンタ・クルス病院) と、臨床試験支援事業に関する業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 提携の目的

ブラジルは欧米製薬企業にとって臨床試験実施の重要な拠点となっております。シミックブラジルでは、これまで高度医療において国内トップレベルの Hospital Moinhos de Vento (モイーニョス・デ・ベント病院、ポルトアレグレ市) 内にシミックブラジル専用のクリニカルリサーチセンターを設置するなど、臨床試験の受託体制を整備してまいりました。今後、事業展開の基礎としてブラジル最大の都市サンパウロ市に拠点を確立するため、サンタ・クルス病院と提携することにいたしました。

サンタ・クルス病院は歴史的にブラジル日系社会との結びつきが強く、現在も日本とブラジルとの協力関係を象徴する存在であると同時に、サンパウロ市においても重要な医療センターの一つにあげられています。シミックブラジルの代表森口も、これまで当病院の活動に深く関わってまいりました。

この度のサンタ・クルス病院との提携により、院内に独占的にクリニカルリサーチセンターを設置し、院内で行われる臨床試験を全面的に支援することが可能となります。従って、これまで一部の院内医師が個々に実施していた臨床試験の管理を一元化することにより臨床試験の効率化を図るとともに、がん専門医師をはじめとした他の院内医師とのネットワークを構築することにより、より幅広い疾患領域への対応が可能となります。

【シミック株式会社】



日本初のCRO(医薬品開発受託機関)として、モニタリングやデータマネージメント業務、被験者募集や臨床試験コーディネーター業務等、医薬品開発の周辺業務の支援を行ってまいりました。開発から製造、販売まで、製薬企業の医薬品事業をフルサポートする体制を整え、PVC (Pharmaceutical Value Creator) として製薬企業の価値最大化に取り組んでいます。また、日本だけではなくアジア(中国・韓国・シンガポール・台湾)、米国、ブラジルに拠点を構え、幅広く業務を展開しています。詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.cmic.co.jp/>

【CMIC BRASIL PESQUISAS CLÍNICAS LTDA.】



ブラジルで臨床試験支援事業を行うシミックグループ初の南米拠点として、2006年4月に設立しました。代表の森口秀幸は、脂質代謝(HDL代謝)、動脈硬化、老年医学を研究分野とする医師であり、世界保健機関(WHO)のブラジル代表、国際動脈硬化学会(IAS)アメリカ大陸代表(04-06)、第18回国際老年学会、学術委員会会長などの要職を歴任し、臨床試験実施に関しても多くの実績があります。詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.cmicbrasil.com.br/en/index.asp>
